

# 令和8年度 入学式の話 ～「あひる」をがんばろう～

令和8年4月8日 校長 西谷 秀幸

1年生の皆さん、御入学おめでとうございます。皆さんが入学するのを、校長先生も先生たちも、みんな楽しみに待っていました。

今日から皆さんは、この板橋第五小学校の1年生です。そんな皆さんに、1年生として頑張ってもらいたいことを3つお話しします…。

それは、これ…。「あひる」です。

## まず「あ」。「明るく元気に、自分から挨拶をしよう」

例えば、「おはようございます」とか「こんにちは」とか、「さようなら」「ありがとうございます」…など、いろいろな挨拶がありますね。

学校では、明るく、元気に、自分から挨拶をしましょう。そうすれば、友達がたくさんできますよ。

## 次は「ひ」。「一人で、自分のことをしよう」

皆さんは、幼稚園や保育園では、一番年上のお兄さん、お姉さんだったので、自分のことは自分でできますね。だから、おうちの人に言われなくても、一人で起きたり、一人で準備をしたりしましょう。

学校では、とても優しい6年生のお兄さん、お姉さんが、皆さんのお世話をしてくれます。でもね、もしも、6年生がやってくれようとしたら「1年生なんだから、一人でできるよ」と言って、自分のことは自分でやりましょうね。

## 最後は「る」。「ルールを守って、楽しく生活しよう」

学校に来る時、家に帰る時は、交通ルールを守り、車に気を付けて、交通事故にあわないようにしましょう。学校の中にも「時間を守る」とか、「廊下を走らない」「友達にやさしくする」などのルールがたくさんありますよ。

学校の中でも外でも、ルールをしっかり守って、楽しく過ごしましょう。

「明るく元気に、自分から挨拶をしよう」「一人で、自分のことをしよう」「ルールを守って、楽しく生活しよう」…。この3つの「あひる」を頑張って、立派な1年生になりましょう。

では、これから、大人の人たちにお話をしますから、少し待っていてくださいね。

保護者の皆様、本日はお子様の御入学、おめでとうございます。

このあと、それぞれのクラスの担任を発表しますが、板五小では、全教職員が一人一人のお子さんを「どの子も我が子」「どのクラスの子も我がクラスの子」と思っで見守り、指導していきます。

子供たちが楽しい学校生活を送り、健やかに成長するためには、学校と家庭が「車の両輪」となって、一緒に育ていくことが不可欠だと考えています。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。【一礼】

最後になりましたが、本日は、御多用の中、御臨席いただきました、御来賓の皆様、大変ありがとうございました。本年も本校への御支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。【一礼】

では、1年生の皆さん、明日から「おはようございます！」と、笑顔で、元気良く挨拶をして登校してくださいね。お話を終わります。